

### 3年間の町政と選挙公約の関連は 公約実現に向け真剣に取り組んだ

A議員 この3年間の町政の成果について。②選挙公約と政策の関連は。③町民の批判、意見をどう受け止め、実行してきたか。④議会との関係は。

町長 ①成果については町民の皆さんから評価していただかなくてはならない。自分から誘導するつもりはない。②産業育成、企業誘致、福祉、学校問題、病院誘致など真剣に取り組みたいと公約。真剣に取り組んできたし、今後も真剣に取り組み。病院について

### 62年度中の町長の出張日数は 県外出張42日、県内出張日109日

A議員 昭和62年度中の町長の①県外出張の月別日数・経費・要望項目と成果。②県内出張の月別日数・経費・要望項目と成果。③議務的公式行事は。

町長 ①4月1日間費用2万3300円、6月4日間6万7600円、8月2日間2万1000円、9月3日間1万1500円、10月11日間17万9380円、11月6日間8万

### コメリ進出で町の地元商店街への対応は テナントとして入れるよう指導したい

C議員 ①コメリの進出計画が新聞報道されたが、町に話があったか。②大型店進出による地元商店街への影響は。

町長 ①今年1月8日にコメリ社長ほか3人が来町し、町への計画説明があった。山田に土地5万平方メートルを計画中のこと。建物面積等具体的な

### 学校給食に地元産コシヒカリを 補助金がつくよう運動していく

D議員 学校給食について①週3回米飯給食を行っているが、米は何を使っているか。②食べ残が多いと聞くがその原因は。また改善の方法は。③地元のコシヒカリを学校給食に使えないか。

教育長 ①下越地方でとれたニイガタワセ40%、アキヒカリ60%混合したものを使用している。②洋風料理は大好きだが、煮物、野菜、煮魚が嫌いのようで残量が多い。学校別に見て黒鳥、板井、木場が多い。栄養の問題もあり、嫌いなものでも食べるようにしなくてはならない。おいしく食べられるような調理を指導する。

### 給食センターの移転・新築計画は 63年度中に場所、規模を検討する

D議員 学校給食センターは老朽化、手狭、排水が悪いと

日間、3月2日間で、費用弁償は4月に10000円、5月に35000円、6月以降はない。内容は月1回の郡町村会のほか国保の会議、ガス水道の県大会、広域清掃の会議、

### 高速道・新幹線に課税を 国の施策を待ちたい

A議員 国に働きかけ、北陸高速自動車道、上越新幹線用地に課税を。また、推定課税額はどれくらいか。

町長 高速道路については目的以外の用地、施設設備は課税されている。直接事業の用に供する資産、施設は非課税である。国の施策を待ちたい。新幹線については国有財産所

### 転作物物について町の指導方針は 競争力のある生産物の産地形成を

B議員 昭和63年度転作物配分は昨年より増加し、他用途米を含め23・42%大幅に配分されており、約4年に1回は米作りを休まなければならぬという現状である。転作物の転作物物について町の指導方針は。

町長 枝豆、スイートコーン、

聞いていますが、移転新築の計画を明確に。予定している場所はあるのかどうか。

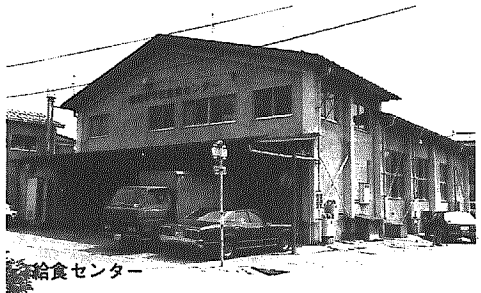
教育長 環境庁で64年8月には水質汚濁防止法の政令を改正したいと思うが、それが施行されるとどうしても改善しなくてはならない。63年度中に場所、規模を検討する。64年以降に具体的な実施計画を立てて行っていきたい。場所については明確に決めていない。関係者と協議してから決めた。

教育委員会庶務課長 土地は3000平方メートルは必要ではないかと考えている。施設は、具体的にはまだだが、1000

### 山田土地改良区への町の対応は 引き受けなくてはと考えているが

E議員 山田土地改良区内は田畑が年々減少し、住宅が60%を超えている。県からの指導で62年4月に解散準備会を設置したにもかかわらず、その運営が遅々として進まないと聞く。町は今後どのように対応していくのか。

町長 基本的には引き受けなくては、と考えているが、排水処理の問題、農地の維持管理、財産移管、道水路などの



給食センター

### ゴミ処理場のコンパクタ、格納しては 防水加工がなされ、格納する必要なし

B議員 ①ゴミ処理場のゴミ処理機コンパクタが購入以来数年、現場に風雨、雪にそのまま置かれている。格納庫を

町長 ①防水加工がなされていて、エンジン、ミッション等になら支障ない。保健衛生課長 ①ブルドーザー等が新品でも雨ざらしにされているように、格納する必要がない。吉田町、赤塚でも使用しているが格納していない。②ゴミ埋立て地周辺に消火栓があり、火災の際には放水する。砂をかけるのが一番とも言われており、そのため砂も置いてある。



小平方ゴミ処理場

### コシヒカリの生産拡大を 年次ごとに作付け拡大図る

C議員 今後の農業経営について①米価引き下げ、農産物自由化などで特産を生かす運動が必要。コシヒカリの量が足りないといわれ、生産拡大が必要ではないか。②農業従事者も高齢化し、後継者対策をどうするか。③野菜は価格が安定していないため、安く買いたたかれることがある。産地指定を受けている園芸作物の価格安定のための政策は。

町長 ①62年度は36%作付け

### 保育料を軽減する考えは 当面は困難と判断している

E議員 保育料について①町ではどのような基準で決めているのか。②軽減する考えはないか。

町長 ①児童福祉法第24条に規定があり、国の基準、近隣市町村の実態を参考に条例で額を定めている。②当面、軽減は困難と判断している。

### 63年度町職員の新規採用は 技術職1人を採用する予定

F議員 町職員の採用と人事問題について①62年度中の退職者(予定を含む)の内訳は。②63年度の新規採用の予定と今後の採用計画について。③職員の欠員状況、臨時職員の状況と正職員化について。④63年度の人事異動の基準と内容。⑤事務増大や住民要求にこたえる人事配置を。

町長 ①2人が退職予定。一般職1人、技術職1人。②技術職1人採用の予定。今後の計画については、退職による欠員補充を考えている。③欠員状況は63年2月現在、町長